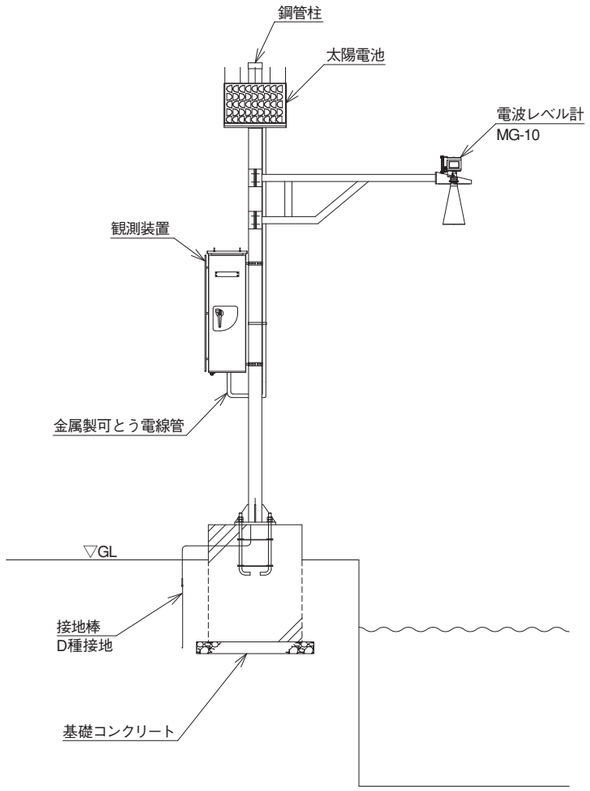
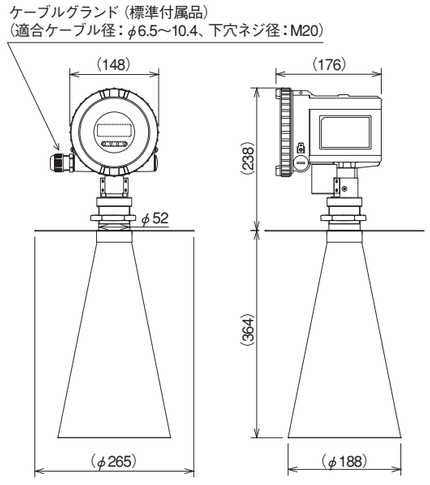
4 外形図

単位 mm



観測局



電波レベル計

製品の仕様およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。

⚠ ご注意 ご使用の際は取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

TOKYO KEIKI

東京計器株式会社

www.tokyo-keiki.co.jp/ryutai/

計測機器システムカンパニー

本社・東京営業所	TEL.03-3737-8621	FAX.03-3737-8665	〒144-8551	東京都大田区南蒲田2-16-46
札幌営業所	TEL.011-816-6291	FAX.011-816-6296	〒003-0802	札幌市白石区菊水二条2-2-12 藤井ビル菊水IV
仙台営業所	TEL.022-295-5910	FAX.022-295-6041	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-12-12 MB小田急ビル
名古屋営業所	TEL.052-232-8511	FAX.052-232-8510	〒460-0003	名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル
大阪営業所	TEL.06-6150-6602	FAX.06-6150-6610	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原1-7-26
広島営業所	TEL.082-249-4661	FAX.082-241-7199	〒730-0041	広島市中区小町3-19 MG広島小町ビル
北九州営業所	TEL.093-531-6881	FAX.093-521-2575	〒802-0002	北九州市小倉北区京町2-7-8 小倉ビル

2014年7月作成 Cat.No.1442-1-J-2-RG

TOKYO KEIKI

BLUEDGE

簡易河川水位監視システム
AQANETⅢ

AQANETⅢは、パケット式テレメータ装置と電波レベル計を組み合わせた簡易河川水位監視システムです。
電波レベル計は、風雨の影響を受けにくく非接触での安定した計測が可能です。
また、電波レベル計を含む観測局は、ソーラーバッテリで駆動され、通信にはＮＴＴドコモの提供する無線パケット網を活用することにより、電源ケーブルや通信ケーブルの敷設の必要がなく、設置が容易であるばかりでなく景観への影響も最小限で済みます。

東京計器株式会社

1 概　要

● 電波レベル計による高い安定性

水位センサである電波レベル計は、非接触で計測を行うことが可能で、マイクロ波による測定のため他方式に比べて風雨などの影響を受けにくく、荒天時にも安定した計測が行えます。
また、測定精度も±10mm と高精度です。

● 設置の容易なスタンドアロン型現場監視システム

現場に設置される観測局は、電波レベル計を含めた電源をソーラーバッテリ（太陽電池システム）で供給しています。さらに、通信にはNTTドコモの提供する無線パケット網（FOMA網）を採用しており、電源ケーブル、通信ケーブルを敷設する必要がありません。

● 景観への影響の少ないスマートなシステム

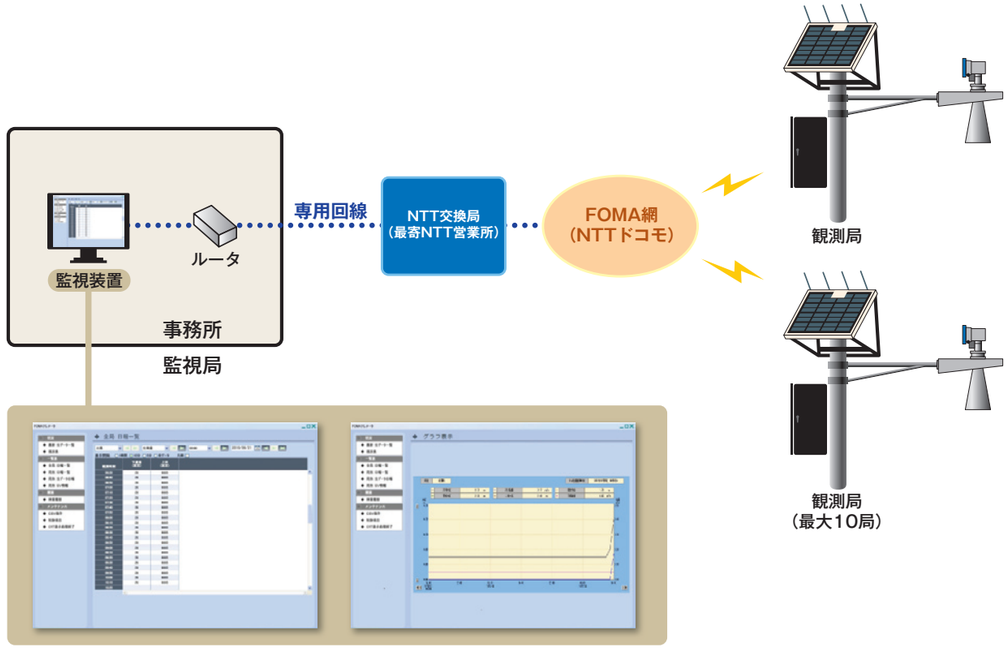
電源引き込み柱などの設置が必要なく、またシステムもコンパクトですので緑地帯などに設置した場合でも、景観に与える影響も最少で済みます。

● ユーザーフレンドリーな中央監視システム

監視局は、PC上の専用のアプリケーションで行い、警報、日報、トレンドグラフなど各種の情報を簡単な操作で取り扱うことができます。

2 構　成

標準構成図



No.	名称	数量	説 明
1	観測局	1台	電波レベル計
		2台	ソーラーバッテリシステム（太陽光パネル、蓄電池）
		1台	テレメータ制御回路
		1式	FOMAモジュール
2	監視局	1式	監視用PC（監視用パッケージシステムCISAS含む）
		1台	ルータ
		1台	プリンタ

※データバックアップのためのサーバーや無停電電源装置（UPS）などのオプションを設置することも可能ですのでご相談ください。

3 仕　様

電波レベル計

使用周波数	5.8GHz ±0.5GHz
最大測定距離	20m（8 インチコーンアンテナ）
測定精度	±10mm（0.5m 以遠時）
電源	ＤＣ18～36Ｖ
本体周囲温度	−20～70℃
材質	ケース：アルミダイキャスト
	アンテナ：SUS316Ｌ
本体構造	IP65
微弱電波機器認定番号	認定番号　第E455～457号

テレメータ装置

監視局側装置	パソコン
動作方法	観測局時計により自動記録し、ポーリング呼出方式によるデータ送信
伝送方式	NTTドコモ FOMAパケット網
データ取得間隔	通常モード時：1分　省電力モード時：10分
本体周囲温度	−20～70℃
筐体	装柱形